

R7 国天ハ第 5 号
令和 8 年 3 月 27 日

関係者各位

国立天文台ハワイ観測所岡山分室
室長 田實晃人

令和 8 年後期（7 月～12 月）京都大学岡山天文台せいめい望遠鏡における 共同利用観測の公募について（通知）

国立天文台は、京都大学の協力のもと、せいめい望遠鏡を用いた共同利用観測を実施いたします。このことにつき、下記のとおり公募しますので関連研究者の方々にご周知くださいますようお願いいたします。

記

1. 共同利用観測に供する機器と利用期間：

望遠鏡：せいめい望遠鏡

観測装置：KOOLS-IFU（可視光面分光装置）、TriCCS（可視光多色同時撮像分光装置）、GAOES-RV（視線速度精密測定用可視高分散分光器）★

利用期間：2026 年(令和 8 年)7 月 21 日～12 月 28 日

★GAOES-RV については PI 装置としての公開になります。必ず事前に装置 PI（東京科学大学 佐藤文衛 satobn@eps.sci.isct.ac.jp）に連絡をとり、観測提案に共同研究者として含めるようにしてください。

※今期は持ち込み装置による観測申込は受け付けません。

2. 利用資格：国・公・私立大学 および 国・公立研究所等の研究者 または これに準ずる者

3. ステータスレポート：

せいめい望遠鏡共同利用 Web ページ (<https://seimei.nao.ac.jp/>) をご参照ください。

4. 申込に必要な書類：

観測申込書(既定書式)および研究課題の科学的意義を記した文書(概ね自由書式)の 2 種類の書類を用意すること(いずれも和文または英文)。研究代表者が大学院生の場合は指導教員の承諾書も用意すること。

5. 書類の提出方法：電子投稿のみ

NINS(*1) Open Use System (NOUS)の Web サイト(<https://www.nins.jp/nous/>)から観測申込書(NOUS の申請フォームへ入力して作成)と研究課題の科学的意義を記した文書(PDF 形式のファイルを NOUS の申請フォームを通じてアップロード)を提出すること。研究代表者が大学院生の場合

は、指導教員の承諾書(PDF)を電子メールに添付して、指導教員から直接 seimei-openuse@ml.nao.ac.jp へ送ること。

*1: NINS: National Institutes of Natural Sciences = 自然科学研究機構

6. 申し込み締切日：

2026年(令和8年)4月27日(月曜日)10:00(日本時間)必着

7. その他：

- (a) 上記利用期間のうち、実際に共同利用観測で利用できるのは66.75夜相当の観測時間です。それ以外の時間は京都大学時間、エンジニアリング時間、天文台時間、およびアウトリーチ時間に充てられます。
- (b) 共同利用観測に申し込まれた課題に対しては、レフェリーによる評価を行い、せいめい小委員会にて採択課題を決定します。観測日程は、せいめい小委員会と京都大学とによる協議・調整を経て、最終的に京都大学の責任において編成されます。
- (c) 今期も、せいめい望遠鏡はリスクシェアでの公開となります。そのため、状況次第で観測がキャンセルになったり、割り当て時期に偏りが生じたり、現時点での予想ステータスと実際のステータスが異なったりする可能性があります。あらかじめご了承ください。
- (d) 本共同利用観測に応募される研究課題は、研究提案者の意志により全ての研究結果を自由に公開可能であるものに限り、本共同利用観測で取得されたデータおよび観測ログは、一定の占有期間(観測から18カ月)を経た後に、SMOKA (<https://smoka.nao.ac.jp/>)を通じて公開されます。
- (e) 申請者が大学院生の場合は、応募にあたり指導教員の承諾書の提出が必要です。また、採択後、岡山天文台現地において大学院生のみで観測する場合は指導教員から宣誓書を提出していただくことなどの条件があります(詳細は応募要領1.1.3「指導教員の承諾書」と3「提出要領」、および実施要項に記載)。

なお、応募書類の作成の際には上記のせいめい望遠鏡共同利用 Web ページの「応募要領」並びに各観測の「実施要項」をご熟読ください。

公募等の問合せ先

〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5

国立天文台ハワイ観測所岡山分室

共同利用担当

TEL : 0865-44-2155 FAX : 0865-44-2360

E-mail : seimei-openuse@ml.nao.ac.jp

以上